

お買い上げいただきありがとうございます。ご使用前にこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。  
この説明書は、必ず保管してください。

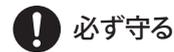
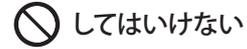
### 安全上のご注意

安全にお使いいただくための注意事項を説明しています。必ずお守りください。  
なお、有資格者以外の電気工事は法律で禁止されています。



軽傷または中程度の傷害を招くおそれがある危険な状況  
および物的損害の発生するおそれがある場合を示します。

お守りいただく内容を次の図記号で  
区分しています。



### ■施工上のご注意



使用するねじなどは指定されたものを使用してください。  
取付けに際して、ねじを適正締付トルクにて締付けてください。  
ねじの締付けが不十分な場合、破損・落下の原因になります。  
また、締付け過ぎの場合は、ねじ山を破損するおそれがあります。

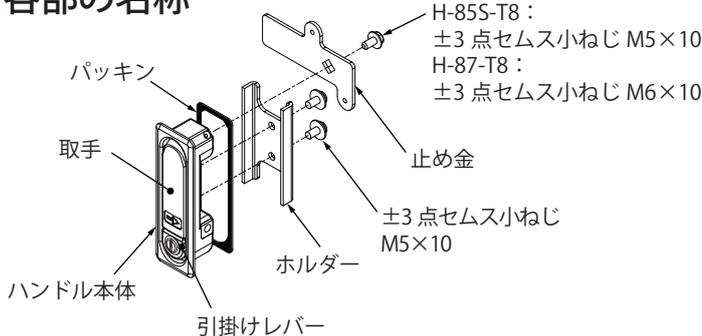
ねじの呼び	適正締付トルク N・m
±3 点セムス小ねじ M5×10	1.8 ~ 2.9
±3 点セムス小ねじ M6×10	3.0 ~ 4.4

### ■使用上のご注意



止め金を組み付けずにハンドル操作を行わないでください。取手が脱落するおそれがあります。

### ■各部の名称

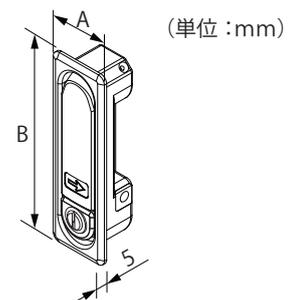


### ●付属品

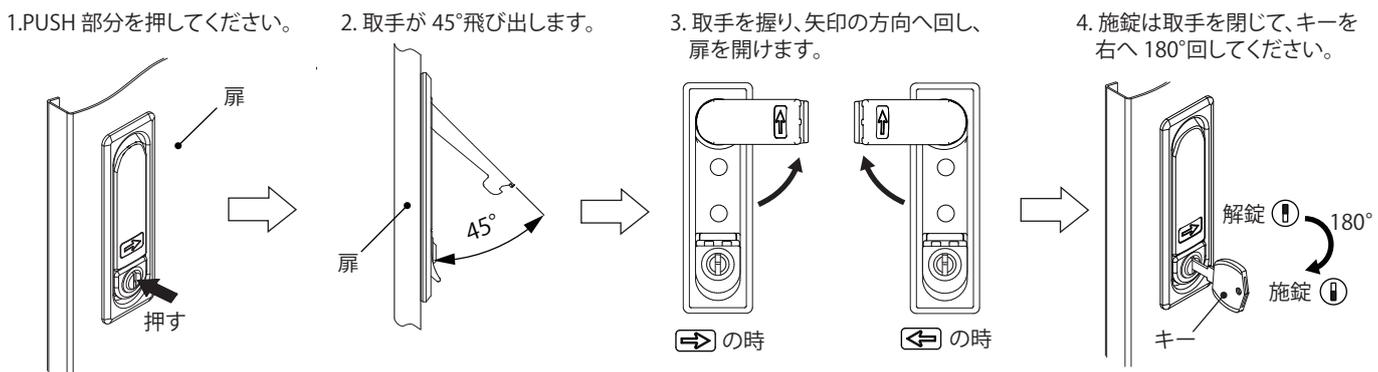
名称	H-85S-T8	H-87S-T8
ホルダー	1 コ	1 コ
±3 点セムス小ねじ M5×10	3 コ	2 コ
±3 点セムス小ねじ M6×10	—	1 コ
止め金	1 コ	1 コ
TAK80 シリーズキー	2 コ	2 コ
矢印ラベル	1 コ	1 コ
取扱説明書 (本紙)	1 部	1 部

### ■仕様

品名記号	外形寸法 mm		材質	取付適正板厚 mm
	A	B		
H-85S-T8	34	114	ステンレス (SUS316)	1.2 ~ 3.2
H-87S-T8	38	150		

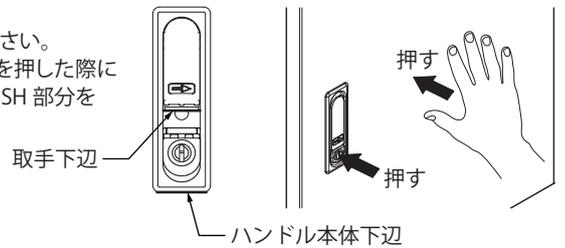


### ■操作方法



**【ご注意】**

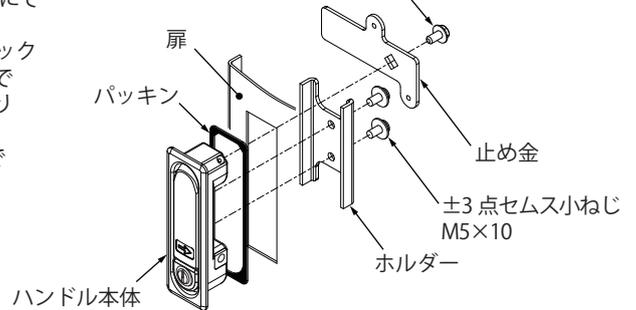
取手の下辺がハンドル本体の下辺と並行になるまで取手を回し、取手を収納してください。  
取手の回転が不十分なまま、無理にハンドル本体に取手を収納しますと、PUSH 部分を押した際に取手の飛び出しが不十分な場合があります。そのような場合は、扉を押さえながら PUSH 部分を押していただくと、取手の飛び出しが改善されます。



## ■取付方法

1. ●扉のハンドル穴加工【取付寸法図】にしたがって抜き穴加工をしてください。  
**【ご注意】** 抜き穴加工した取付面は、必ずタッチアップペイント(弊社型番:BP81)などで補整を行ってください。錆が発生するおそれがあります。
2. ハンドル本体の裏側にホルダーをはめ込み、付属の ±3 点セムス小ねじ M5×10 にて固定してください。  
**【ご注意】** ハンドル本体を扉に取り付ける際は、必ず取手が引掛けレバーでロックされた状態で行ってください。取手が飛び出した状態で作業しないでください。また、パッキンがハンドル本体からはみ出たり、ねじれたりしないようにしてください。
3. 止め金は扉が閉じた状態になる位置(取手をハンドル本体に収納した状態)で付属の ±3 点セムス小ねじ M5×10 (H-85S-T8) または ±3 点セムス小ねじ M6×10 (H-87S-T8) にて固定してください。

H-85S-T8 : ±3 点セムス小ねじ M5×10  
H-87-T8 : ±3 点セムス小ねじ M6×10



### 【付属の止め金を使用しない場合】

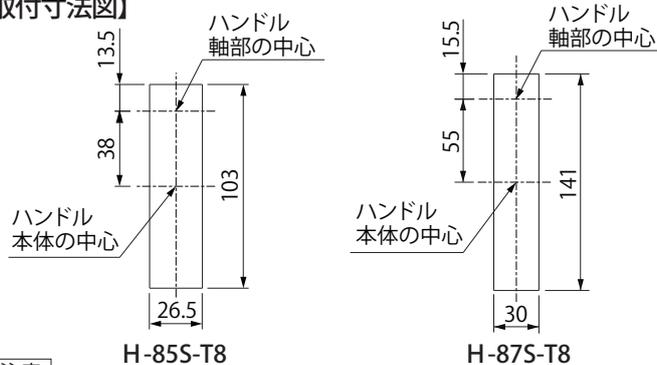
品名記号	止め金の適正板厚 mm
H-85S-T8	2.3, 3.2
H-87S-T8	3.2, 4.5

**【ご注意】**

- ・ねじ締付部分に油などの注入は避けてください。
- ・止め金はキャビネット形状に合わせて加工を行ってください。

## ●扉のハンドル穴加工

### 【取付寸法図】

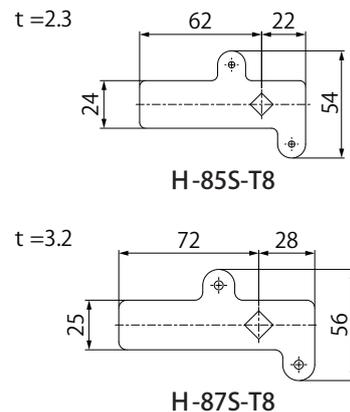


**【ご注意】**

止め金にロッド棒を付けて閉じる時は、ハンドル本体の中心からハンドル軸部の中心までの寸法を考慮してください。H-85S-T8については38mm、H-87S-T8については55mmの位置でロッド棒上、下の寸法を決めてください。

### 【止め金形状図】

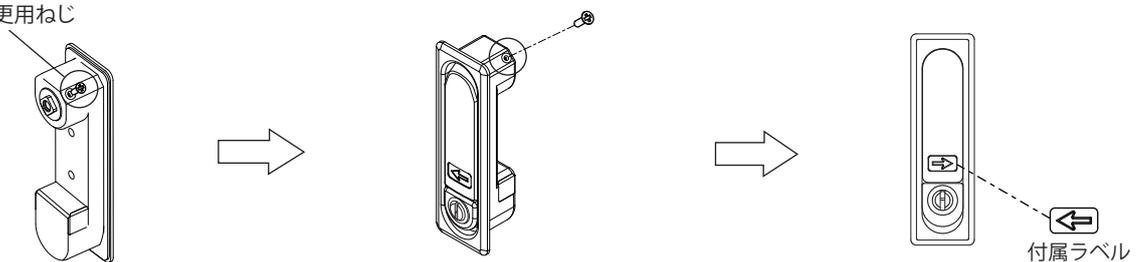
(単位: mm)



## ■取手の回転方向の変更

1. 側面のハンドル回転変更用ねじを取り外します。
2. 図の位置にねじを下記適正締付トルクにて取り付けます。
3. 付属のラベルを重ね貼ります。

ハンドル回転変更用ねじ



## ⚠ 注意



取付けに際して、ねじを適正締付トルクにて締付けてください。ねじの締付けが不十分な場合、取手の空回りの原因になります。また、締付け過ぎの場合は、ねじ山を破損するおそれがあります。

ねじの呼び	適正締付トルク N・m
M2.5	0.5

### お問い合わせ先

ご不明な点がございましたら弊社お客様相談室にお問合わせください。

**TEL (0561) 64-0152**

- ・お客様からご提供いただいた個人情報は、商品の修理やご相談への対応、および情報の提供に利用いたします。
- ・利用目的の範囲内で、グループ各社と共同で利用させていただく場合があります。
- ・個人情報はあらかじめ本人の同意を得ないで、第三者に提供することはいたしません。

本製品の故障や瑕疵により、当社の予見の有無を問わず生じた二次損害について、当社は一切の責任を負いかねます。

2022年6月  
SK-356

**NITTO KOGYO**

©NITTO KOGYO CORPORATION

日東工業株式会社

〒480-1189 愛知県長久手市蟹原2201番地